寄付3件

一金5万円也、先般斉藤サクノさんがお亡くなりになりましたが養子、利典さん(小南)から香典返しとして右金額を社会福祉協議会事業資金として寄付されました。

故人のごめい福をお祈りします

一金1万円也、先般、竹重芳香さんがお亡くなりになりましたが長男、貞男さん(円松)から香典返しとして右金額を社会福祉協議会事業資金として寄付されました。

故人のごめい福をお祈りします

一金1万円也、先般、橋本楢平さんがお亡くなりになりましたが、長男、平吉さん(小南)から、香典返しとして右金額を社会福祉協議会事業資金に寄付されました。

故人のごめい福をお祈りします

阿知須町広報

昭和43年12月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行　阿知須町役場
印刷　阿知須砂合　よしの印刷

№ 205　この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

今月の納税

国保保険税
国定資産税の3期分
年金保険料

家庭教育学級発足

おかあさん方熱心に受講

家庭は教育の場である…といわれますが、町公民館と両小学校PTAでは家庭教育のあり方を学んでいただこうと、このたび小学校3年生以下の児童をお持ちの、おとうさん、おかあさん方を対象に、家庭教育学級を開講しました。かわいいわが子に夢を託し、すこやかな成長と幸せを願おうと、85人が申し込まれました。

11月26日、同学級の開講式が阿小校講堂において行なわれ、約50人が出席。中尾教育長は、この学級教育の必要性をのべられ「再び学校に入ったつもりで、しっかり勉強してください」とあいさつ。

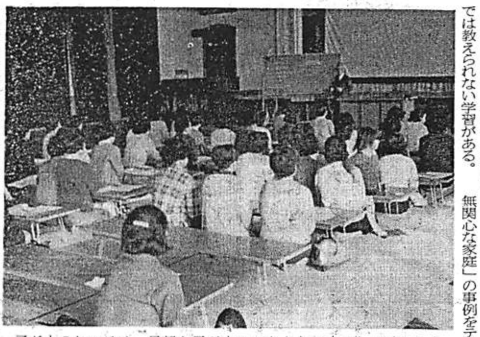
このあと「現代っ子の夢をさぐる」と題して、井上慶一阿小校長の講演。さらに「問題児について」「子どもはどんな夢をもっているか」など、ユーモアをまじえながら有意義な講演を熱心に受講とくに井上校長は、子どもは家庭生活の中で育ってゆくものですから(1)家庭内には、学校など家庭外では教えられない学習がある。(2)努力して、つくり出される生活がある。(3)家庭の近代化にともなって勤労ということが少なくなった。(4)生活を育てるための努力が必要である。そのためには自分でものごとをする責任をやしなう。

以上のようなことに注意、理解して子どもを家庭の中で育てなければいけない。子どものしつけはやはり、母親と子どものやりとりの中で、子どもの性格を知って子どもをしつけることが大切です…と

また「問題児…」については、「子ども本位、教育ママ、父親は子どもの教育に対してはまったく無関心な家庭」の事例をテーマに話されました。

そして「テレビッ子」をドラマ化した映画を鑑賞され、有意義なテレビの利用などについても勉強されました。

なお、この学級は「子どものあそび」「子どものしかり方、ほめ方」など3月まで8回開かれ、24時間受講することになっています


子どものしつけは、母親と子どものやりとりの中でしつけることが大切です…家庭教育のあり方を熱心に学ぶおかあさんたち

◀緊急で不在のときは…直接小郡警察署へ

▲できれば一定のときに連絡を▼

小郡警察署阿知須警部派出所には、水津所長以下3人の係官がおりますが、勤務時間は24時間のため勤務員は常に1人となります。しかしこの勤務員も警戒のみまわりなどで派出所は不在がちになります。

このため、派出所との連絡がとれない場合も起りがちとなってきますが、もし、万一、事件など緊急を要する場合に、連絡がとれないときには、電話小郡2局211 1番の小郡署に直接連絡されますようお願いします。

なお、一般事務的なことなど、急を要しないときには、次の時間内には、たいてい派出所におりますので、この時間を利用され電話なりしていただければ幸せます。

8時～9時　12時～13時
17時～18時

パラリンピック出場の

河村君元気に帰町

車いすスラロームで4位に

第3回パラリンピックに出場するため、さる10月23日午後4時町内の皆さんの暖いご声援の見送をうけて、出発した河村幸一君（写真）は11月18日、元気な姿で帰町いたしました。

同君は11月3日から、イスラエルで行なわれたパラリンピックに37人の日本代表選手の一人として出場し世界32カ国、6百50人の選手と技を競いあっていましたが、同君は、車いすスラロームに出場し、4位という輝かしい成績を納めてまいりました。

幸一君は「このたびは皆さん方に大変ご迷惑をおかけいたしました。皆さんの期待に十分こたえられませんでしたが、悔はありません」と語っていました。

今後は、幸一君の幸せを暖かく見守りたいものです。

名前のご確認を…

新規登録者の名簿を公開

12月2日までに選挙人名簿登録申出をされた人（転入された人は転入届書を提出されれば、同時に届出はすみます）で、12月1日現在で満20歳以上で3カ月以上、本町に住んでおられる人は、12月20に選挙人名簿に登録いたします。この登録名簿を次のとおり公開いたしますので、あなたの名前がのっているかどうかご覧ください。

期間12月8日から同月14日まで土曜、日曜をとわず8時30分から17時まで。場所は町役場総務課。

異議のある人は、選挙人の方で登録されるべき人の決定に関して不服がある人は所定の文書で選挙管理委員会に対して異議の申し立てができます。

なくそう ″よっぱらい運転″

健民運動

昨年発生した飲酒運転による死亡事故は、全死亡事故の13％を占め死亡原因中もっとも高くなっています。飲酒運転は、運転者だけでなく、他の車や歩行者などにも危険を及ぼします。そしてひとたび事故が発生すれば、例外なく死亡または重傷などの大事故を引き起こしていますので注意を要します。

飲酒運転者の飲酒の動機をみると「何となく飲みたくて」が一番多くて37％、ついで「つき合いのため」が36％とこの二つの動機で大半を占めています。このことから飲酒運転は運転者の自覚と周囲の理解や注意があれば追放できることがわかります。これから年末年始をひかえてお酒を飲む機会が多くなります。

◇◇◇◇◇◇

歳末たすけ合い運動にご協力を

◇◇◇◇◇

ジングルベルのかろやかなメロディーにのって、街は「歳末大売出し」などでにぎわいをみせますがクリスマスや正月をひかえて洋の東西を問わず、恵まれない人びとのために、たすけあい運動が進められます。

わが国でも全国各地で、募金運動や心配ごと相談の強化など、いろいろな方面に福祉活動が展開されています。なかでも一般にもっともなじみ深いのが、歳末たすけあいの募金運動です。

本町でも婦人会が中心となって募金運動が進められますが、この運動の主旨をご理解していただき1人でも多く参加されご協力をお願いいたします。この運動で集まったお金は町社会福祉協議会を通じ町内の恵まれない人に配分されます。

みんなで明るいお正月をという崇高な精神にもとづくこの運動を盛りあげ協力しましょう。

新年互礼会にどうぞ

昭和44年のお互いの発展と親ぼくを計ることを目的とした「新年互礼会」を次の要項により行ないますので、ご希望の方は期限内に申し込まれますようお知らせいたします。

日時　1月1日　午前10時30分
会場　阿知須小学校講堂
会費　2百円

申し込み方法　すでに区長または各事業所に配布しています申し込み書によって、区または事業所単位で会費を添えて12月14日（土曜日）の午前中までに町役場総務課にお申し込み下さい。

なお会費は出席されなかった場合は都合上お返しできないことになっていますので申し添えます。

申込はお早めに…12月14日締切ります

お知らせ

知事への年賀状

県では新しい年を迎えるにあたって知事への年賀状によせた建設的な意見や要望を広く県民から募集しています。

▼内容〃この声をぜひ知事へ〃このことはぜひ県政へ〃など平素お気付きの建設的なご意見、ご要望などを自由にのべていただきます。

▼方法・はがきとします。・住所職業、年令、氏名、性別を　記入してください。

▼あて先き、山口市滝町一の一（郵便番号753）山口県庁企画部広報課（声の係気付）山口県知事橋本正之

▼期間　昭和44年1月1日～1月15日まで

▼取扱い、ご意見、ご要望にはできるだけ回答します。

献血に協力を

とき　12月7日（土）午前9時
ところ　町役場議場前

工業統計調査にご協力を

通商産業省では毎年12月31日現在で工業統計調査を行なっておりますが、ことしもその時期がまいりました。

この調査は、わが国の工業の実態を明らかにするために、製造業に属する事業所、および2つ以上を経営する本社、本店などの全事業所について調査する国の重要な統計調査です。

調査票は厳重に保管され、統計法によってその秘密は固く守られ統計目的以外、たとえば税金徴収の算定資料など申告された人の不利益になるようなことは一切使用いたしませんので、調査事項について記入の上、指定された期日までに、調査員に提出されますようご協力をお願いします。

青色申告決算説明会

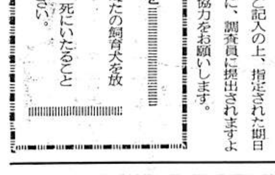
とき　12月9日（月）13時から
場所　町公民館

12月19・20日に野犬の一斉薬殺を

12月19日、20日の両日、野犬の一斉薬殺をいたします。あなたの飼育犬を放されないよう、ご注意ください。

なお薬殺期間が終っても、犬の廃出物などを拾い食いして、死にいたることがありますので、飼育犬の管理については、十分ご注意ください。

東西の話題



庁舎建設の起工式

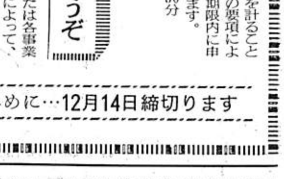
11月8日　中尾町長をはじめ町関係者や会社関係者が出席して、庁舎の起工式が現地で行なわれました。この庁舎は8.000万円の工事費で大成建設ＫＫの手によって工事が進められることになりました。来年5月末には1万㎡の敷地内に鉄筋コンクリート3階建て、延べ面積1.800㎡の新庁舎がモダンな姿でお目見えします。

青年団が花を植付け

11月24日、町連合青年団では県道善和～阿知須線に「きんせん花」の苗約1000本を植付け〝花の町〟に協力いたしました。当日は19人の団員が参加し「げんのう」などの農具を肩に、中学校前まで出向き、岡山霊びょう入口まで約300ｍに植付け、来年春先には、競って花を咲かせることでしょう。そして午後からは、霊びょう前広場で、ゲームなどで団員の親ぼくをはかりました。

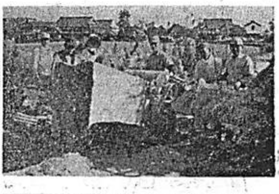
★福寿会が脱こく★

旦区にある老人クラブ福寿会（会長＝徳田真秀、会員＝74人）ではことしはじめて約0.5アールの水田に稲の植付けをしました。そして雨にもまた昨年のような異常干ばつにも悩まされることなく、みのりの秋を迎え11月22日、皆んなの手で植えみんなの手で育てみんなの手で刈り取った稲を脱こくし約225キログラムの収穫に、会員の方は骨を折ったかいがあったと大よろこびでした。



テニスコート完成

阿中校の水泳プール北側に3000㎡の敷地の中に3面のテニスコートが完成しました。今までは運動場の一角に1面のコートがあったのみでしたが、この完成に生徒は大喜び。11月8日、阿中校で行なわれた吉敷郡体育大会新人戦で、さっそくこの新しいコートを使用。選手全員がのびのびとプレーにいそしんでいました。



〜霊廟前に菩提樹〜

重宗参議院議長の贈りもの

重宗参議院議長からこのほど中尾町長に高さ約3メートル、直径約10センチの菩提樹が届けられました。

かねて重宗議長が岡山の霊びょうを見学され「これはりっぱなものができた」と感心して帰られ、その後「ここに植える菩提樹を寄贈しよう」と中尾町長に約束され、このたびわざわざ東京から送ってくださったものです。

町では重宗議長のご厚意に感謝し、大樹になるよう祈りながらさっそく岡山霊びょう前の広場に植えつけました。

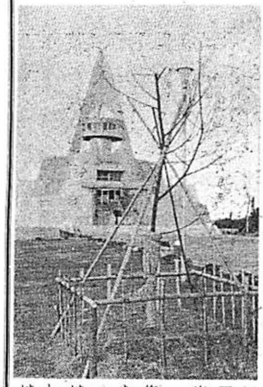
町民のみなさんも大事にかわいがっていただきたいものです。

菩提樹（ぼだいじゅ）のいわれ

菩提を辞書でひくと「究極のさとり」とあります。

紀元前5百60年ごろ、カピラバスト（今のネパールタライ地方）のシャカ族の国王スッドーダナの長子として生まれた釈迦は、その後19歳のとき結婚し、10年後の29歳のとき男子ラフラを得、後継者の出産を機会として、釈迦は29歳の12月8日夜、愛馬カンタカに乗り、王宮を抜け出家修行の旅に出ました。この出家の動機伝説は「西門出遊」の物語で書いています

それによりますと父王は、彼の出家を望まず、世俗の王となるよう願っていました。そして王子釈迦の沈思想を好む性格に心を痛め王宮の歓楽で彼の心を慰めようとしました。



あるとき父王の命令で、釈迦は4回の遊楽に出ることになりましたが最初、城の東門から出遊したとき老人に会い、また南門から出遊して病者に会い、また西門から出遊して死者に会った。彼はそのたびに快楽の欲望を失い、ますます心が沈んだ。最後に北門から出遊した彼は、出家者に会い、そこに自分の理想の姿をみた。この「四門遊観」の物語は象徴的に彼の出家の動機を示したものです。

最初釈迦は2人の仙人について修行し、その教理を完全に修得したが、最後の満足は、えられなかった。次いで6年間にわたって彼はあらゆる苦行をおさめました。しかしこれによっても最後の満足は得られず、ついに釈迦は、苦行の無意義なことを知り、その放棄を決意した。彼は尼連禅河（にれんぜんが）の水で身を清め、村の娘の捧じた乳がゆを食べ元気をとりもどし、ブソタガヤの「ヒッパラ樹」のもとで黙想の生活に入りました。釈迦35歳のときで、その年の2月8日、ついに彼は悟りを得ました。そこから菩提樹という名で知られ、寺院などにこの木がよく植えてあるゆえんでしょう。

しかし菩提樹といっても、仏によって樹木は一定していないそうで何種類もあるようです。

出して消すより出さない工夫

わが家から　絶対火は出さない確信を

11月26日から全国一斉に、火災予防運動が行なわれましたが、町と漁業協同組合では、この運動が始まった26日に東条公民館において「火への挑戦」と題した映画などを鑑賞しました。

いざというときにすぐ使用できるよう、消火器の使い方は家族みんなで知っておきましょう。

当日は「のり」乾燥用に重油など油類を多量に使用する漁業協同組合員の方が多く、映画鑑賞では消火器の管理、取り扱い方などを勉強。そして、火事は自分の家だけが灰になるだけでなく、場合によっては近所までも焼出し、また「明日からどうして…」と途方に暮れる恐ろしいものだと、改めて火事の恐ろしさを深めました。

また、油火災など特殊火災の消火実験では、見物する人も真剣そのもの。映画によって得た知識をもとに、消火器を実際に手にして再びその取り扱い方の説明をうけて、燃えあげる炎をめがけて消火いとも簡単に消しとめる消火器の威力に感心していました。

各家庭では消火器は必ず1本は備えておきましょう。そして、絶対、わが家から火は出さないよう火の元にはくれぐれも注意していただきたいものです。

精神薄弱相談員に　工藤警治さんが

山口県では、このほど精神薄弱の人の福祉を高め、更生援護の相談に応じる相談員の制度を、市、郡単位に設けました。

吉敷郡管内では、小古郷部落の民生児童委員をされている工藤警治さん（67歳—小西—写真）が県から委嘱を受け、これらの人の養育、生活あるいは施設入所、就学などの相談に応じられることになりました。もし、保護者の方で、お悩みがありましたら、お気軽にご相談されますようおすすめいたします。

なお、工藤さんの電話は　有線3310番です。

国民年金保険料引きあげ　来年１月から50円ずつ

来年の１月から国民年金の保険料が50円ずつあがって、いまの２００円の保険料が２５０円に２５０円の保険料が３00円になります。

この保険料額の改定は、昭和42年１月に国民年金の財源の関係で当然に保険料も２倍半に引き上げる必要があったわけです。しかしそれでは保険に加入されている人に一度に過重な負担がかかることになるため、一時的にでも負担を軽くしようということから、昭和42年１月と同44年１月の２回にわけて引き上げられることになったわけです。

これに関連して、保険料は引き上げられるが国の負担金はどうなるかという疑問が起るかと思いますので説明しますと…

国の負担はあくまでも加入されている人が納める額の半分ということになっていますから、保険料が引き上げられれば、必然的に国の負担額も多くなっています。したがって、来年の１月分から国は２５０円納める人に対しては１25円を、３００円納める人に対しては１50円を、それぞれ負担し、保険料と一緒に年金の財源として積み立てます。

ネズミの害をなくそう

地域活動で一斉駆除を

私たちの生活に大きな被害を与える身近かな問題でありながら、見のがされているのがネズミによる被害です。

ネズミはよくふえる動物です。雌雄一対のネズミは、環境条件がよければ1年後に9千4百匹ほどになります。しかし、実際には、駆除やエサの量、その他の理由で5百匹位が生き残るようです。家ネズミの寿命は約3年（ハツカネズミは1〜1年半）といわれていますが実際は1年以上生きのびるものは少ないようです。

ネズミの害には、ワイル病や食中毒をはじめ、農作物、樹木、家具、商品の損失など計りしれないものがあります。これらの被害を未然に防止して、住みよい生活環境をつくるために、今、ネズミ駆除運動が行なわれています。

ネズミの駆除には、次のようにいろいろな方法があります。それを組み合せて効果的な駆除につとめましょう。

◉環境的駆除法　この方法は、ネズミの生活から食べ物と住む場所を奪い去ろうとするものです。ネズミの食べ物は、台所附近に多いので、食物や残菜はふたつきの容器にしまうことが大切です。

また寝具や衣類、書籍などの置き場所は、つねに清潔に整理しておきましょう。流し場、下水、排水路などの出入口に金網を張って出入口をふさぐことも忘れてはならないことです。

◉機械的駆除法　いわゆる「ネズミ取り」を仕掛けて駆除する方法です。これは生けどり式のものと捕殺式のものがあります。

仕掛けは、ネズミの通路や穴の直前におかず、少しはずれた場所におくほうが効果的です。

◉化学的駆除法　毒えを使って駆除する方法です。薬には、それぞれ特徴があります。薬の性質を十分知って使用したいものです。

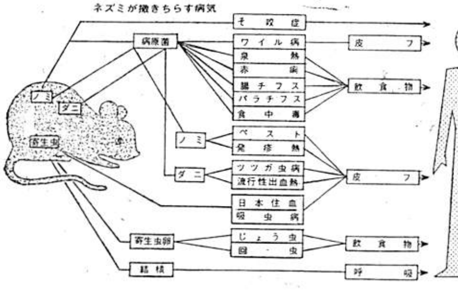
◉地区活動による駆除の必要性

個人の努力だけではどうしても解決のできない地域的、共通的問題の解決のために、地区活動による方法です。

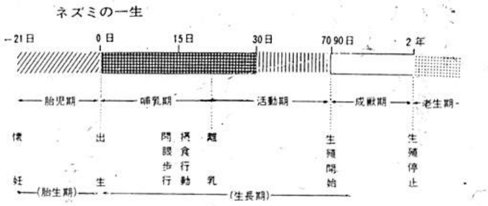
たとえば、自分の家のカ、ハエを全部たたきつぶしても、すぐ隣近所から飛び込んできます。つまりカもハエも、またゴキブリもネズミも、その家に住んでいるということよりは、その地域に住んでいるのです。したがって地域的にみんなが協力して駆除活動を行なうのがこのましい方法です

各家庭内の汚物処理は、当然、各家庭で責任をもつべきですが、どぶ、ごみの山などはみんなで処置し、ごみを捨てないようにしなければ、各家庭の薬剤使用料をいくら増しても、思わしい成績をあげることはできません。

ネズミが撒きちらす病気



ネズミの一生



強盗だ！ベルを

北祝区に防犯ベルできる

火災や盗難など非常時に備えて北祝区1班（12戸…班長広重旭一さん）に防犯ベルが取付けられました。これは非常の事態が起きたとき、その家でボタンを押すとベルが鳴り出し、止めボタンを押すまで近隣に鳴りひびくようになっています。したがって強盗や押売りが入ってもこのベルを押せば近所の人がかけつけ力を合て撃退しようというわけです。

近所同士が手をとり合って防犯体制をとったのは町内ではここがはじめてです。

家庭の日　毎月才1日曜日

それぞれの実情に応じてみんなが話しあって自主的に積極的にたのしい有意義な「家庭の日」にいたしましょう

慶弔録

婚　姻

おめでとうございます

この喜びをいつまでも

◉古沢　弘次 幹子（旧姓古谷）	新潟県中頸城郡 西条
◉飯田　誠示 初子（旧姓伊東）	赤迫 宇部市中央町
◉西原　運文 幸代（旧姓原野）	美祢市伊佐町 岩辻
◉磯崎　孝夫 哲子（旧姓藪田）	西条 宇部市東須恵
◉藤重　勲 すゑの（旧姓瀬川）	小東 吉敷郡小郡町
◉小野　吉次 美少保（旧姓隅野）	野口 宇部市東岐波
◉伊藤　克彦 梅子（旧姓伊藤）	宇部市中宇部 旦北
◉小笠原　誠 忠子（旧姓岸本）	宇部市西中町 東
◉橋本　薫 和子（旧姓網田）	小南 縄南
◉鮫島　義明 幸子（旧姓野口）	源河 源河
◉森崎　保 和子（旧姓河村）	旦東 宇部市吉見
◉樽井　幸人 暁子（旧姓金光）	縄北 山口市深溝
◉吉川　征治 房子（旧姓上村）	砂二 砂三
◉片山　淳 富美子（旧姓竹中）	河内 兵庫県城崎郡

出　生

おめでとうございます

ご健康をお祈します

父の氏名	続柄	子の名	生年月日	部落
竹重　基行	長男	佳　雄	10.23	旦門松
末永　清	長男	仁　志	10.24	仙在
長尾　悟	長女	明　子	11.6	岡
上重　和倫	2女	智　子	11.12	岩西前
江本　繁昌	長女	美智代	11.14	縄北
西村　邦雄	長女	裕　子	11.8	砂二
山下　健一	長女	美乃里	11.19	引野
金本　篤実	2女	寿　子	11.23	南祝

死　亡

おくやみ申し上げます

氏　名	死亡年月日	年令	部落
山野　ナツ	11.6	83	旦北
小林トヨコ	11.5	24	青畑
竹重　芳香	11.10	66	門松
橋本　権平	11.17	75	小南
森重　ユキ	11.22	83	杖川